

愛教大と東海テレビ 社会貢献などで協定

連携深める

愛知教育大（刈谷市）と東海テレビ放送（名古屋市東区）は十六日、社会貢献をはじめ学生の資質やテレビ文化向上を目的とする相互連携協定を結んだ。

東海テレビが大学と協定を結ぶのは初めて。後藤ひ

とみ学長が二〇一五年度から同社の番組審議会委員を務める一方、同社アナウンサーが本の読み聞かせに効果的な発声や伝え方を学生に指導してきた経緯もあり、連携を一層深めることにした。

今後はアナウンサーら社員の派遣や、学生が来社して番組作りや放送の仕組みを知るイベントをより活発

に実施する予定。映像や音声の教育への取り入れ方を学ぶ講座開催も検討する。

愛教大で開かれた締結式で協定書に署名した後藤学長は「子どもたちと東海地区に貢献するため、ともに良いものをつくっていきたい」。小島浩資社長は「最終目標は一致しており、さらに一体となって社会貢献を進める」とあいさつした。



締結する協定 連携
協定書を手笑顔を見せる後藤学長と小島社長
刈谷市の愛知教育大で